

令和6年度 第2回 こども部会 会議録

【日時】 令和6年6月12日(水) 13:30~15:00 美馬市役所 南館306会議室

【参加者】 発達障がい者総合支援センターアイリス、池田学園、岩倉中学校、池田支援学校
美馬市・長寿障がい福祉課、美馬市こども家庭センター、つるぎ町保健センター
つるぎ町福祉課、つるぎ町教育委員会、美馬保健所、ピース、相談支援事業所ワンハート
障害者支援センター小星園、障害者支援センターかしがおか、相談支援センターイノセント
計19名

【会議録】 相談支援センターイノセント

<会議内容>

1. こども版障がい福祉のしおりについて

○訂正箇所について確認。訂正し、協議会 HP に掲載。

2. 今後のこども部会の取り組みについて

○グループ(ABC)に分かれて話し合う。

<A グループ>

① 情報収集や共有の方法

・放課後等デイサービス事業所(送迎や活動内容)や近隣の福祉サービス事業所の情報が分からないので事業所の見学がしたい。

② 研修会

・不登校について(不登校に関わっている事業所がどれくらいあるか、市町村の受け入れ体制はどうなっているか)

・障がい受容について(支援者向け)

※ハナミズキが行っている研修を美馬市・つるぎ町でも開催出来ないか。

・各関係機関の役割や業務内容について知りたい。

<B グループ>

① 情報収集や共有の方法

・近隣地域でどのような福祉サービス等があるかを知る為に事業所の見学をしたい。

『フリースクール(ハナエミ)、適応指導教室(みまっこ教室)、宿泊型自立訓練(シリカ)』

・外国人家庭への支援について。親が外国人の場合、こどもの発達状況等の確認や判断はどうしているのか。サービスに繋げる仕組みや取り組みを学ぶ機会や団体は徳島県内のあるのか。どのように情報を収集したらよいだろうか。

<C グループ>

① 短期入所の利用方法

・本人の生活リズムを整える事や保護者の生活の立て直しを目的として期限付きで利用する事も可能。池田支援学校に籍を置かなくても地域の学校に通っているケースもあり、個別のケースごとに考えていく事が出来る。

② フリースクールや適応指導教室の課題、不登校について

・井川町に私立のフリースクールが出来る予定。美馬市でも適応指導教室があるが、送迎や利用時間の制限などが課題となっており、利用にハードルが高い。不登校がかなり増えている現状を踏まえ、今後、適応指導教室の課題について美馬市・つるぎ町障がい者自立支援協議会として教育委員会に提言する事も検討。

・不登校の支援について、関係機関が対応している事や出来ることなどを協議する時間を持ってほしいと思う。

③ 虐待について

・虐待の判断が難しく、通報のハードルも高いと感じる。職場の人間関係もあり、難しい面もある。学校側は児相への相談もしにくいと感じているので研修の際には児相や関係者で内容を協議していく。

④ 障がい特性に対する支援について

・発達特性があるために学校で周囲と馴染めない児童に対するサポートや適切な関わり方を教えてほしい。

○今後の取り組みについて

- ・各関係機関の見学(美馬市つるぎ町圏域の放課後等デイサービス・就労継続支援 B 型・宿泊型自立訓練施設・入所施設・適応指導教室、フリースクール)※時期は調整
- ・不登校の支援について、各関係機関の取り組みや支援体制等について協議
- ・関係機関の業務内容や役割などの報告
- ・研修(虐待、障がい受容等)

3. 情報交換

○アイリス後藤氏より

- ・ペアレントトレーニング「すくすく教室」について
- ・ペアレントメンターグループ相談会について
- ・発達障がいのある高校生・大学生の「社会に出る」をサポートする関係機関支援者によるワークショップについて

*次回令和6年8月21日 場所 つるぎ町